

令和6年3月1日

お知らせ

課名	畜産課
担当者	田原・黒岩
内線	3865・3869
直通	086-226-7431

岡山県内における野生いのししの豚熱感染について

高梁市で捕獲された野生いのししについて、県内で初となる豚熱ウイルスの感染が確認されたので、お知らせします。

記

1 野生いのししの豚熱陽性事例

- (1) 発見場所：高梁市
- (2) 経緯

- ・令和6年2月18日、捕獲した野生いのししについて、岡山家畜保健衛生所において実施した豚熱遺伝子検査で陽性であったことから、精密検査のため国の検査機関に材料を送付した。
- ・2月29日、国から豚熱感染確定の連絡を受けた。

2 今後の対応

(1) 養豚場

- ・全戸に情報提供、異常の有無の確認及び注意喚起（農場23戸）
なお、陽性確認地点から10km圏内の農場(1戸)については、国からの感染確定の連絡前に注意喚起済み
- ・異常豚等の早期発見・早期通報と農場への立入制限、車両等の消毒、畜舎への野生動物の侵入防止など飼養衛生管理基準遵守を再度徹底

(2) 野生いのしし

- ・豚熱陽性となった野生いのししの捕獲地点を中心とした半径10km以内を感染確認区域に設定
- ・感染確認区域内において、捕獲個体に対する豚熱検査を継続

(3) 狩猟者等

- ・感染確認区域内で捕獲した野生いのしし肉等の流通の自粛を要請
※自家消費であっても、感染確認区域外への肉等の持ち出しの自粛を要請
- ・市町村、猟友会、獣肉処理施設等関係者への周知

(4) 豚熱等防疫対策会議の開催

- ・県内関係機関を招集し、情報共有と豚熱等の防疫対策について協議
日時：令和6年3月4日(月) 10:00～
会場：児島湾漁村センター4階（岡山市北区丸の内1-9-6）

3 その他

- (1) 豚熱は、豚・いのししの病気であり、人に感染することはありません。また仮に豚熱にかかった豚等の肉や内臓を食べても、人体に影響はありません。
- (2) 今後とも、正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。